

もくじ

- ・ ちゅうもんのおおい りょうりてん

ちゅうもんのおおい
りょうりてん

げんさく： みやざわ けんじ

イラスト： ななほし

へんしゅう： イエローバードプロジェクト

きぎの おいしげる、やまおくの けものみちを、
ふたりの わかいおとこが、しろくまのように
おおきな いぬを にひきつれて
あるいていました。

かたに てっぼうを かついでいるところを
みると、どうやら ふたりは、かりをしに
このやまに はいったようです。
ふたりのいる やまは とてもけわしく、
もうひとりいた あんないにんの
てっぼううちは、はぐれて どこかに
いってしまいました。

そのうち つれていた にひきのいぬも、
つかれて めまいをおこし、あわをふいて
たおれてしまいました。

「なあ、わたしは もうそろそろ
もどろうとおもうんだが」

「わたしも そうおもっていた。

さむくなってきたし、はらもすいた。

ここで ひきあげよう」

「きまりだな！」



ところが こまったことに、
あんまり やまがふかいので、
いま じぶんが どこにいるのか、
どちらのほうぐくに いけば
やどに もどれるのかが、
わからなくなってしまいました。
かぜが どおっと ふいてきて、
くさは ざわざわ、このはは かさかさ、
きは ごとんごとんとなりました。

「あ～ はらがへった。どうもさっきから、
よこっぱらが いたくて たまらないんだ」
「わたしも そうだ。できれば もう
あるきたくないよ。ああ、まいった」

ふたりは、ざわざわとなく すすきのなかで、
そんなことを つぶやいていました。

ちょうど そのときです。

「ん・・・おい みてくれ、なんだあれは・・・」

